

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 2 区分

【発行日】平成30年12月27日 (2018.12.27)

【公開番号】特開2016-105473(P2016-105473A)

【公開日】平成28年6月9日 (2016.6.9)

【年通号数】公開・登録公報2016-035

【出願番号】特願2015-226511(P2015-226511)

【国際特許分類】

H 0 1 L 21/822 (2006.01)

H 0 1 L 27/04 (2006.01)

H 0 1 L 29/786 (2006.01)

H 0 1 L 21/336 (2006.01)

H 0 1 L 21/8242 (2006.01)

H 0 1 L 27/108 (2006.01)

H 0 1 L 21/8234 (2006.01)

H 0 1 L 27/06 (2006.01)

H 0 1 L 27/088 (2006.01)

G 0 9 F 9/30 (2006.01)

G 0 2 F 1/1368 (2006.01)

H 0 1 G 4/33 (2006.01)

【 F I 】

H 0 1 L 27/04 C

H 0 1 L 29/78 6 1 3 B

H 0 1 L 29/78 6 1 2 Z

H 0 1 L 27/10 3 2 1

H 0 1 L 27/10 6 2 1 B

H 0 1 L 27/06 1 0 2 A

H 0 1 L 27/08 1 0 2 E

G 0 9 F 9/30 3 3 8

G 0 2 F 1/1368

H 0 1 G 4/06 1 0 2

【手続補正書】

【提出日】平成30年11月13日 (2018.11.13)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

凸部を有する第 1 の電極と、
 前記凸部上の第 1 の絶縁体と、
 前記第 1 の電極及び前記第 1 の絶縁体を覆う第 2 の絶縁体と、
 前記第 2 の絶縁体上の第 2 の電極と、を有し、
 前記第 2 の電極の側周辺は、前記第 1 の絶縁体及び前記第 2 の絶縁体を介して、前記第 1 の電極と重なる領域を有する半導体装置。

【請求項 2】

凸部を有する第 1 の電極と、

前記凸部上の第 1 の絶縁体と、
前記第 1 の電極及び前記第 1 の絶縁体を覆う第 2 の絶縁体と、
前記第 2 の絶縁体上の第 2 の電極と、を有し、
前記第 2 の電極は、前記第 1 の絶縁体及び前記第 2 の絶縁体を介して前記第 1 の電極と
重なる第 1 の領域と、前記第 2 の絶縁体を介して前記第 1 の電極と重なる第 2 の領域と、
を有し、
前記第 2 の電極の側周辺は、前記第 1 の領域にある半導体装置。

【請求項 3】

請求項 1 または請求項 2 において、
前記第 1 の電極は、トランジスタと電氣的に接続されている半導体装置。

【請求項 4】

請求項 3 において、
前記トランジスタは、第 3 の電極を有し、
前記第 3 の電極は、前記第 1 の電極と共通の導電体に設けられている半導体装置。

【請求項 5】

請求項 1 乃至請求項 4 のいずれかに記載の半導体装置と、
表示装置、マイクロフォン、スピーカー、操作キー、タッチパネル、または、アンテナ
の少なくともいずれかと、を有する電子機器。